

平成31年4月25日

浦添市議会議長 殿

議会改革等に関する調査特別委員会
委員長 護得久 朝文

議会改革等に関する調査特別委員会視察報告書

平成31年4月16日に、委員会視察を実施いたしましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 視察期間 平成31年4月16日（火）
- 2 視察場所 南城市
- 3 視察項目 タブレット導入について
- 4 視察参加者
護得久 朝文 新垣 有太 濱崎 早人 比嘉 武宏
金城 大輔 稲嶺 伸作 大城 翼 當間 左知子
古波蔵 保尚 伊礼 研一 伊礼 悠記
- 5 調査内容 別紙1のとおり

視察日	平成31年4月16日(火)
視察先	沖縄県南城市 議員定数 20人
視察市の概要	
県内の視察であるため省略	
調査項目	
●タブレット導入について	
調査理由	
平成30年8月10日開催の第15回委員会において、各会派からあがってきた調査事項の優先順位を決定し、平成31年3月12日の第22回委員会より『タブレットの導入及びWi-Fi環境等の整備』について実際の協議に入った。その中で、ペーパーレス化を実現している南城市の調査を行い、今後の参考としていくことを委員会で決定したことから行政視察を行った。	
調査内容	
●タブレット端末導入の目的 ●導入後の運用状況 ●セキュリティ面について ●費用対効果 ●ペーパーレス化の状況 ●実際の活用状況 ●使用基準 ●今後の課題について	
考察	
タブレットに内蔵されている機能をまだまだ使いきれていない部分はあるが、とても便利だと感じている。導入効果については、大量の資料を持ち運ばなくてよい。5年分の議案データが保存されている。 「会議の目的以外では使用してはならない」という基準があるが、それに基づいて使用がなされるのであれば、特に制限はしていない。 想定よりもコストも安く、議会運営の効率化、議案研究の充実強化、議員個々の資質の向上にもつながる。	

